

SUKEN
30th

「数検」創設 30 周年カウントダウン企画
サイエンスナビゲーター® 桜井進先生による全国縦断講演会

数学の誕生とこれからの時代

激変する時代に生きる子どもたちに向けて桜井進先生から熱いメッセージ！

数学は必要だから生まれた。

受験数学が浸透し数学の苦手意識が根深くなってしまった今日、

第 4 次産業革命(インダストリー 4.0)、

Society 5.0(超スマート社会)という激変の時代に向けて、

日本のみならず世界中の国々にとって数学がどれだけ重要になるのか…。

ふるって
ご応募
ください!

桜井進先生の講演を希望される教育委員会・学校を対象に 講演会を無料で出張開催します！

2018(平成 30)年に、「実用数学技能検定」(数検)は創設 30 周年を迎えます。その前年にあたる今年は「数検」創設 30 周年カウントダウン企画」と銘打ち、子どもたちに数学の大切さを伝えたいという趣旨に基づき、下記のとおり全国縦断講演会を開催いたします。本企画は、サイエンスナビゲーター®として著名な桜井進先生にその趣旨をご賛同賜り、このたび実現に至りました。つきましては、下記のとおり、中学生あるいは高校生に、「数学の大切さ」や「これからの時代になぜ数学が重要になるのか」などを学ばせたいという教育委員会、学校を広く募集します。費用はかかりません(施設使用料、傷害保険等を除く)。ふるってご応募ください。

詳細は裏面へ

開催日時

2017 年 7 ~ 12 月の期間で希望される日時
(講演時間は 60 ~ 90 分程度)

会場

本講演を、中学生・高校生に聞かせたいという
教育委員会または学校

対象

中学生・高校生(保護者あるいは地域住民の方
の参加は可とします)

費用

無料(施設使用料、傷害保険等を除く)

応募締切

[7 ~ 9 月開催の講演] 2017 年 6 月 30 日(金)
[10 ~ 12 月開催の講演] 2017 年 7 月 20 日(木)

※応募方法・条件などの詳細は裏面をご覧ください。

講演者
プロフィール

サイエンスナビゲーター®
桜井 進(さくらいすすむ)

1968 年生まれ。東京工業大学理学部数学科卒。同大学大学院社会理工学研究科博士課程中退。東京理科大学大学院、日本大学芸術学部非常勤講師。サイエンスナビゲーター®として数学の驚きと感動を伝える「数学エンターテインメント」を全国で展開。「面白くて眠れなくなる数学」シリーズ(PHP 研究所)、「算数なるほど大図鑑」(ナツメ社)など著書多数。



主催
お問い合わせ

公益財団法人 **日本数学検定協会**

 **03-5812-8341**

(電話お問い合わせ時間) 月~金 9:30~17:00
※祝日・年末年始・当協会の休業日を除く

講演詳細

名称	サイエンスナビゲーター® 桜井進先生による全国縦断講演会
参加対象	中学生・高校生 (保護者あるいは地域住民の方の参加は可としますが、主たる参加対象は中学生・高校生とします)
講演者	桜井 進 (サイエンスナビゲーター®)
テーマ	数学の誕生とこれからの時代
おもな内容	数学は必要だから生まれた。受験数学が浸透し数学の苦手意識が根深くなってしまった今日、第4次産業革命 (インダストリー 4.0)、Society 5.0 (超スマート社会) という激変の時代に向けて、日本のみならず世界中の国々にとって数学がどれだけ重要になるのかを柱に、桜井進先生にご講演していただきます。
講演時間	60～90分程度
費用	無料 (施設使用料、傷害保険等を除く)
開催会場	本講演を、中学生・高校生に聞かせたいという教育委員会または学校
開催日	2017年7～12月の期間で希望される日時
講演数	6か所 (地域を問いません)
応募方法	まず、下記の応募条件をお読みください。すべての条件に支障がなければ、指定の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX (03-5812-8345) でお申し込みください (その際、必ず「個人情報の取り扱い」にご同意ください)。
応募締切	[7～9月開催の講演] 2017年6月30日(金) [10～12月開催の講演] 2017年7月20日(木)
決定通知	各応募締切後、1週間以内を目途に、当協会からFAXで通知いたします。応募が多数の場合は、学校種・地域などの偏りがないよう配慮したうえで、抽選とさせていただきます。抽選の場合、当選された団体にのみ通知いたします。あらかじめご承知おきください。

応募条件

- ①参加人数に見合った屋内施設 (体育館などで、できれば暗幕などで窓を塞げる環境が望ましい) がご用意いただけること。※複数の学校、あるいは隣接する教育委員会合同でも差し支えありません。また、座席はスクール形式、シアター形式を問いません。映像を使用しますのでスクリーンが必要です。
- ②上記①の施設内にはAC電源100Vのコンセントが2個以上 (合計20A以上) あること。
- ③講演者の控室をご用意いただけること (大きなスペースは必要ありません)。
- ④開催する会場までの交通や講演中に事故等が発生した場合を考慮し、参加する中・高校生の傷害保険に加入していること。
- ⑤開催日の2～3日前までに、講演に必要な精密電子機材を発送いたしますので、その機材を一時預かることができること。機材とはプロジェクター、スピーカー、スポットライト等で、9個口程度 (150kg)。
- ⑥講演終了後、⑤の機材を宅配業者が引き取りに来るまで、一時預かることができること。
- ⑦天災・交通トラブル・機材の輸送トラブル・講演者の健康上の理由等により、中止せざるを得ない状況が発生した場合、ご了承いただけること。
- ⑧講演の様子を当協会の公式サイトや情報誌マスマスプラスなどで公表する場合がありますので、写真撮影が可能で、参加者の映り込みに問題がないこと。